



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2018年8月7日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東

コード番号 8298 URL http://www.cardealerfamily.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)湯浅 茂弘

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 清水 貴志 TEL 043-284-1111

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利:	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	3, 457	5. 5	194	2. 1	193	△0.3	123	△3.4
2018年3月期第1四半期	3, 276	△8.5	190	△9.4	193	△7. 2	127	Δ11.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益		
	円 銭	円 銭		
2019年3月期第1四半期	22. 00	_		
2018年3月期第1四半期	22. 77	_		

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	12, 187	6, 188	50.8	1, 104. 25
2018年3月期	12, 440	6, 118	49. 2	1, 091. 79

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 6,188百万円 2018年3月期 6,118百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2018年3月期	_	0.00	_	9.00	9.00		
2019年3月期	_						
2019年3月期(予想)		0.00	l	9.00	9. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14, 000	1. 0	770	2. 8	760	0.8	530	2. 1	94. 57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期1Q	6, 529, 114株	2018年3月期	6, 529, 114株
2019年3月期1Q	924, 877株	2018年3月期	924, 877株
2019年3月期1Q	5, 604, 237株	2018年3月期1Q	5, 604, 257株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	. 当1	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)) 経営成績に関する説明	2
	(2)) 財政状態に関する説明	2
	(3))業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	. 四3	半期財務諸表及び主な注記	3
	(1)) 四半期貸借対照表	3
	(2)) 四半期損益計算書	5
		第1四半期累計期間 ·····	5
	(3))四半期財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
		(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移しているものの、米国の大幅な政策変更に加え、海外経済の不確実性もあり、先行きの不安による国内個人消費の伸び悩みなど不透明な状況が続きました。

国内の第1四半期累計期間の新車販売は、前年同期比1.1%減の1,191千台となりました。軽自動車の販売は好調だったものの、普通・小型自動車については、新車効果の一巡もあり、販売が伸び悩みました。

外国メーカーの第1四半期累計期間の新車販売台数は、前年同期比4.2%増の73千台と好調を維持しました。

このような状況下、当社では欧米10ブランドを取り扱うことができるメリットを最大限発揮し、お客様に最適なお車を提供できるように努めるとともに、不動産事業、発電事業による多角化経営により安定的な収益確保に取り組んでまいりました。

当第1四半期累計期間の業績は、売上高34億57百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益1億94百万円(前年同期比2.1%増)、経常利益1億93百万円(前年同期比0.3%減)、四半期純利益は1億23百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

(車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、ショッピングモール等での出張展示販売会を増やすなど積極的な販売に傾注した結果、販売台数は前年を上回りましたが、販売費及び一般管理費が増加したためセグメント利益が減少しました。この結果、売上高は、33億63百万円(前年同期比4.7%増)、セグメント利益は1億30百万円(前年同期比12.1%減)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、本社階上、西船橋店階上、市川店、成田赤坂の賃貸マンションにおいて、入居率の維持・向上に努めた結果、安定的な賃貸収入が計上できました。さらに旧野田店跡地をスーパーマーケット運営会社へ貸し出した地代と2018年4月に京成成田駅前にオープンいたしましたビジネスホテルからの賃貸収入も加わった結果、売上高は67百万円(前年同期比92.8%増)、セグメント利益は46百万円(前年同期比102.9%増)となりました。

(発電事業)

発電事業におきましては、成田太陽光発電所が順調に稼働しましたが、天候不順の影響もあり、売上高は26百万円(前年同期比8.6%減)、セグメント利益は17百万円(前年同期比8.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億53百万円減少し121億87百万円となりました。これは主に、商品が3億2百万円増加した一方で、現金及び預金が3億70百万円、売掛金が1億10百万円減少したことが主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ3億23百万円減少し59億98百万円となりました。これは主に、未払法 人税等が1億65百万円、借入金が返済により1億57百万円減少したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ69百万円増加し61億88百万円となりました。これは、四半期純利益の計上、配当金の支払が主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年5月10日付にて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、業績見通しにつきましては、様々な予想値と異なる場合があります。今後重要な変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(中位:111)
	前事業年度 (2018年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917, 730	547, 027
売掛金	489, 325	379, 086
商品	2, 358, 006	2, 660, 834
部品及び用品	108, 119	125, 952
販売用不動産	13, 066	13, 066
その他	270, 037	214, 738
流動資産合計	4, 156, 285	3, 940, 705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 985, 210	1, 991, 289
機械装置及び運搬具(純額)	298, 329	293, 494
土地	3, 102, 949	3, 102, 949
賃貸不動産(純額)	2, 450, 203	2, 434, 964
建設仮勘定	9, 031	15, 830
その他(純額)	109, 150	119, 023
有形固定資産合計	7, 954, 873	7, 957, 550
無形固定資産	19, 553	19, 036
投資その他の資産		
投資有価証券	88, 180	83, 800
長期貸付金	31, 868	30, 579
差入保証金	83, 482	83, 280
その他	106, 646	72, 312
投資その他の資産合計	310, 178	269, 972
固定資産合計	8, 284, 605	8, 246, 559
資産合計	12, 440, 891	12, 187, 265

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	591, 142	499, 543
短期借入金	2, 591, 034	2, 557, 035
未払法人税等	214, 099	48, 128
賞与引当金	12, 133	14, 232
その他	622, 115	716, 094
流動負債合計	4, 030, 524	3, 835, 033
固定負債		
長期借入金	2, 030, 563	1, 907, 142
役員退職慰労引当金	43, 454	12, 834
資産除去債務	8, 499	8, 526
繰延税金負債	16, 226	28, 572
その他	192, 945	206, 659
固定負債合計	2, 291, 690	2, 163, 736
負債合計	6, 322, 215	5, 998, 769
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 387, 297	1, 387, 297
資本剰余金	815, 014	815, 014
利益剰余金	4, 096, 795	4, 169, 661
自己株式	△200, 850	△200, 850
株主資本合計	6, 098, 256	6, 171, 122
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20, 419	17, 373
評価・換算差額等合計	20, 419	17, 373
純資産合計	6, 118, 675	6, 188, 495
負債純資産合計	12, 440, 891	12, 187, 265

(2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円)

		(十四:111)
	前第1四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	3, 276, 605	3, 457, 279
売上原価	2, 736, 535	2, 886, 214
売上総利益	540, 070	571, 064
販売費及び一般管理費	350, 051	377, 005
営業利益	190, 018	194, 058
営業外収益	-	
受取利息	218	188
受取配当金	883	1,626
受取保険金	5, 579	_
その他	1, 145	701
営業外収益合計	7,826	2, 515
営業外費用		
支払利息	3, 944	3, 295
営業外費用合計	3, 944	3, 295
経常利益	193, 900	193, 279
特別損失		
固定資産除却損	7, 650	2, 025
保険解約損	_	12, 245
特別損失合計	7,650	14, 271
税引前四半期純利益	186, 250	179, 008
法人税、住民税及び事業税	27, 873	42, 024
法人税等調整額	30, 793	13, 680
法人税等合計	58, 667	55, 704
四半期純利益	127, 582	123, 303

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。